

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和06年01月30日

計画の名称	ストック効果を高めるアクセス道路（一次）の整備【企業集積地区】（2期）																			
計画の期間	令和04年度 ～ 令和08年度（5年間）										重点配分対象の該当		○							
交付対象	静岡市																			
計画の目標	都市計画道路恩田原片山線、都市計画道路片山宮川線、都市計画道路広野大谷線及び主要地方道山脇大谷線を整備することで、恩田原片山工業団地内及び、その周辺地区の交通渋滞が解消され、アクセスの向上や物流の効率化が期待される。また当該路線の整備により、工業団地における産業用地面積の増加が促進され、地域経済、雇用の活性化が期待される。																			
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		4,736		A	4,736		B	0		C	0		D	0		効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0		%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R4当初	R6末	R8末
1	工業団地内各地点から日本平久能山スマートインターチェンジへの平均所要時間を40%短縮する。			
	工業団地内各地点から日本平久能山スマートインターチェンジへの平均所要時間の短縮 （現在の所要時間－将来の所要時間）／現在の所要時間	0%	%	40%
2	工業団地から幹線道路（国道150号）への所要時間を22%短縮する。			
	工業団地から幹線道路（国道150号）への所要時間の短縮 （現在の所要時間－将来の所要時間）／現在の所要時間	0%	%	22%
3	宮川地区界から日本平久能山スマートインターチェンジへの所要時間を40%短縮する。			
	宮川地区界から日本平久能山スマートインターチェンジへの平均所要時間の短縮 （現在の所要時間－将来の所要時間）／現在の所要時間	0%	%	40%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	街路	一般	静岡市	間接	組合	区画	改築	（都）恩田原片山線外 1 路線	道路改築、L=498m、W=16m L=688m、W=17m	静岡市	■	■	■	■	■	541	1.5	－
	A01-002	道路	一般	静岡市	直接	静岡市	都道府 県道	改築	（主）山脇大谷線（小鹿 ・宮川）	バイパス L=1.5km、W=25m	静岡市	■	■				3,000	1.8	－
	A01-003	街路	一般	静岡市	間接	組合	区画	改築	（都）片山宮川線（宮川 ）	道路改築 L=394m、W=14m	静岡市	■	■				38		－
	A01-004	街路	一般	静岡市	間接	組合	区画	改築	（都）広野大谷線（宮川 ・水上）	道路改築、L=607m、W=30m	静岡市	■	■				30		－
	A01-005	街路	一般	静岡市	間接	組合	区画	改築	（都）広野大谷線（宮川 ・水上）	道路改築 L=607m W=30m 、L=394m W=14m	静岡市			■	■	■	1,127		－
											小計						4,736		
											合計						4,736		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R04	R05			
配分額 (a)	266	525			
計画別流用増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	266	525			
前年度からの繰越額 (d)	0	99			
支払済額 (e)	167	427			
翌年度繰越額 (f)	99	197			
うち未契約繰越額 (g)	0	10			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0	1.6			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： ストック効果を高めるアクセス道路（一次）の整備【企業集積地区】（２期）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等 １）上位計画と適合している。（静岡市第３次総合計画）	○
I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等 ２）静岡市の都市計画マスタープラン、静岡都市計画都市計画区域の整備、開発及び保全の方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等 ３）各種事業計画が策定され、適合している。（静岡市大谷・小鹿地区まちづくりランドデザイン）	○
I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等 ４）各種法令を遵守している。（都市計画法、土地区画整理法、道路法等）	○
II. 計画の効果・効率性	
②地域の課題への対応 １）地域の課題と整備計画の目標の整合が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③整備計画の目標と定量的指標の整合性 １）目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③整備計画の目標と定量的指標の整合性 ２）指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③整備計画の目標と定量的指標の整合性 ３）指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
④事業の効果 １）十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境 １）長期的収支計画の見通しが健全と判断される。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境 ２）事業実施のための市民等合意形成が図られている。	○